

第55回 日本薬学会関東支部大会講演要旨集

「薬学研究と教育：さらなる発展にむけて」

1. 平成23年度日本薬学会関東支部奨励賞授賞講演

13:30~15:00 (L会場 薬学部C館 101教室)

- L-1 不斉エステル化反応によるキラルな非ステロイド性抗炎症剤 (NSAIDs) の新規供給法の開発
中田 健也 (東理大理)
座長: 金井 求 (東大薬)
- L-2 天然物を基にした特異的かつ強力なキチナーゼ阻害剤の創製研究
廣瀬 友靖 (北里大学北里生命科学研究所)
座長: 長岡 博人 (明薬大)
- L-3 生体関連物質の動態分析のための電気化学検出HPLCの高感度化・高精度化とその応用
小谷 明 (東京薬大薬)
座長: 福島 健 (東邦大薬)

2. 医療系シンポジウム

13:30~16:00 (J会場 薬学部C館 302教室)

- J-1 抗がん剤、がん分子標的治療薬の作用機序と薬剤耐性の分子機構
内藤 幹彦 (国立医薬品食品衛生研究所)
座長: 加藤 裕芳 (東邦大附属大橋病院)
- J-2 がん臨床研究における病・薬・学連携
加藤 裕久 (昭和大薬)
座長: 加藤 裕芳 (東邦大附属大橋病院)
- J-3 抗精神病薬の開発を志向するトランスレーショナルリサーチ
山田 清文 (名大院医附属病院薬剤部)
座長: 吉尾 隆 (東邦大薬)
- J-4 精神科医療における薬物治療への介入：基礎と臨床研究からの戦略
野田 幸裕 (名城大薬)
座長: 吉尾 隆 (東邦大薬)
- J-5 総合討論
座長: 吉尾 隆 (東邦大薬)

3. 若手シンポジウム

13:30~16:00 (K会場 薬学部C館 303教室)

K-1 経口FXa阻害薬 エドキサバン –創出から承認までの軌跡と今後の展望–

野口 研吾 (第一三共株式会社 生物医学研究所)

座長: 高原 章 (東邦大薬)

K-2 細胞周期制御因子CHK1キナーゼによる細胞運命の制御

沖田 直之 (東京理科大薬)

座長: 高橋 良哉 (東邦大薬)

K-3 薬物代謝の誘導に関与する核内受容体CARの機能と活性調節機構

菅野 裕一郎 (東邦大薬)

座長: 桧貝 孝慈 (東邦大薬)

K-4 多環式生物活性物質の全合成

庄司 満 (慶應大薬)

座長: 氷川 英正 (東邦大薬)

K-5 ゲルセモキソニンの全合成

下川 淳 (東大院薬)

座長: 加藤 恵介 (東邦大薬)

4. 一般講演 (口頭発表)

化学系薬学①

A会場 理学部5号館 5104教室 9:00~10:00

座長: 藤井 幹雄 (東邦大)、永田 和弘 (昭和大)

- A01 光学活性オキサゾリジノン体からのactisonitrileの全合成
○石田 晃浩¹、土田 萌子¹、杉山 重夫¹、石井 啓太郎¹
(¹明治薬大)
- A02 イオン液体中での α,β -不飽和- γ,δ -エピミノエステルとオレフィンとの光付加環化反応
○石澤 理穂¹、小野 仁美¹、杉山 重夫¹、石井 啓太郎¹
(¹明治薬大)
- A03 クマリン系天然物ノルデントチンの合成と生物活性
○辰川 真理¹、Ploenthip Puthongking²、横屋 正志¹、齋藤 直樹¹
(¹明治薬大、²Khon Kaen University)
- A04 レニエラマイシン・サフラマイシン左半部モデル化合物の合成研究
○中井 啓陽¹、横屋 正志¹、齋藤 直樹¹
(¹明治薬大)
- A05 Paclitaxelの合成研究
○稲葉 達也¹、吉田 真悟¹、奥江 雅之²、斉藤 哲二²、高取 和彦¹、長岡 博人¹
(¹明治薬大、²東京薬大)

A会場 理学部5号館 5104教室 10:00~10:48

座長: 下川 淳 (東京大)、毛塚 智子 (東海大)

- A06 タキサン型ジテルペノイドの合成研究
生方 直樹¹、○滝尾 大己¹、平井 善勝¹、長岡 博人¹
(¹明治薬大)
- A07 ザラゴジン酸類の合成研究
田中 健一¹、○長崎 翼¹、小清水 治太¹、小松 秀孝¹、好光 健彦¹、高取 和彦¹、
長岡 博人¹
(¹明治薬大)
- A08 光学活性ジベレリンA₃の合成研究
○松永 和磨¹、高橋 由人¹、小関 尊弘¹、西川 臨矢¹、岸田 敦¹、長岡 博人¹
(¹明治薬大)
- A09 トコトリエノール類の合成研究
新井 朝子¹、○小室 真理子¹、高取 和彦¹、長岡 博人¹
(¹明治薬大)

A会場 理学部5号館 5104教室 10:48~11:36

座長: 原田 真至 (千葉大)、鈴木 孝洋 (東京理大)

- A10 アンセリジオーゲン-Anの合成研究
○大久保 綾美¹、高取 和彦¹、長澤 心¹、長岡 博人¹
(¹明治薬大)
- A11 新規抗血栓薬の開発を目指したSMTP-7類縁化合物の合成
○野田 あおい¹、永田 和弘¹、金光 卓也¹、宮崎 倫子¹、伊藤 喬¹
(¹昭和大薬)

- A12 Hamigeran Aの全合成
○澤田 真衣子¹、永田 和弘¹、金光 卓也¹、宮崎 倫子¹、伊藤 喬¹
(¹昭和大薬)
- A13 α -グルコシダーゼ阻害活性を有する天然物の不斉全合成及び生理活性検討
○森山 京英¹、中島 萌里¹、清藤 友紀¹、宮崎 倫子¹、永田 和弘¹、金光 卓也¹、
伊藤 喬¹
(¹昭和大薬)

化学系薬学②

B会場 理学部5号館 5105教室 9:00~9:48

座長：李 巍 (東邦大)、佐藤 忠章 (東邦大)

- B01 Phytochemical Investigation of *Juniperus sabina*
○Jenis Janar¹、Alfarius Eko Nugroho¹、Wong Chin Piow¹、平澤 祐介¹、森田 博史¹
(¹星薬大)
- B02 センダン科 *Walsura chrysogyne* より単離した新規リモノイドの構造研究
○Wong Chin Piow¹、奥田 真歩¹、Alfarius Eko Nugroho¹、平澤 祐介¹、金田 利夫¹、
森田 博史¹、A. Hamid A. Hadi²、代田 修³
(¹星薬大、²マラヤ大、³徳島文理大)
- B03 抗マラリア活性を有するcassiarin Aの構造活性相関に関する研究
○石川 登希夫¹、富澤 裕一郎¹、出口 潤¹、井上 大輔¹、平澤 祐介¹、本多 利雄¹、
森田 博史¹
(¹星薬大)
- B04 Zebrafishを利用した真菌由来メラニン生成抑制物質の探索
○二宮 早也夏¹、細江 智夫¹、輪千 浩史¹、河合 賢一¹、矢口 貴志²
(¹星薬大、²千葉大真菌セ)

B会場 理学部5号館 5105教室 9:48~10:36

座長：高取 和彦 (明治薬科)、横屋 正志 (明治薬科)

- B05 β -カルボリン系アルカロイドの合成研究
○芹澤 真佐樹¹、出口 潤¹、平澤 祐介¹、本多 利雄¹、森田 博史¹
(¹星薬大)
- B06 酵素による光学分割を用いたrohitukineの合成研究
○出口 潤¹、本多 利雄¹、森田 博史¹
(¹星薬大)
- B07 抗腫瘍性物質GKK1032A2の全合成研究
○千葉 雅史¹、加藤 諒¹、荒井 良和¹、内呂 拓実^{1,2}
(¹東理大薬、²東理大戦略的物理製剤学研究基盤セ)
- B08 CYP3A4阻害活性物質Diaporthichalasinの全合成
○岩村 直輝¹、田中 亮¹、塩野崎 宣裕¹、内呂 拓実^{1,2}
(¹東理大薬、²東理大戦略的物理製剤学研究基盤セ)

B会場 理学部5号館 5105教室 10:36~11:36

座長：津吹 政可 (星薬科)、杉山 重夫 (明治薬科)

- B09 抗マラリア活性物質Codinaeopsinの全合成
○倉科 りさ¹、山口 亮¹、塩野崎 宣裕¹、内呂 拓実^{1,2}
(¹東理大薬、²東理大戦略的物理製剤学研究基盤セ)

- B10 抗菌活性物質ピロシジン類の合成研究
○大石 健太郎¹、田中 遼¹、高梨 憲幸¹、長野 智彦¹、鈴木 孝洋¹、小林 進¹
(¹東理大薬)
- B11 リコブラジンHの合成研究
○金津 一樹¹、鈴木 孝洋¹、小林 進¹
(¹東理大薬)
- B12 核酸塩基を有するチオグリコシドを用いるグリコシル化反応の開発
○駒引 伸哉¹、齋藤 重人¹、栗原 正幸¹、福本 健人¹、北村 正典^{1, 2}、青木 伸^{1, 2}
(¹東理大薬、²東理大がん医療基盤科学技術研セ)
- B13 トウセンダニンの合成研究
○青木 直人¹、Sascha Jautze¹、占部 大介¹、井上 将行¹
(¹東大院薬)

化学系薬学③

C会場 理学部 5号館 5106教室 9:00~10:00

座長：日下部 太一（東邦大）、出水 庸介（国立衛研）

- C01 Pd触媒を用いたフェノール類の不斉分子内*ipso*-Friedel-Crafts型アリル位置換反応
○吉田 真理子¹、根本 哲宏¹、濱田 康正¹
(¹千葉大院薬)
- C02 二段階Diels-Alder反応による多環性骨格の触媒的不斉構築法の開発
○Li Kexin¹、平岡 紫陽¹、原田 真至¹、西田 篤司¹
(¹千葉大院薬)
- C03 炭素-炭素多重結合への触媒的シアノ化反応を基軸とする環化反応
○天見 由佳¹、荒井 秀¹、西田 篤司¹
(¹千葉大院薬)
- C04 炭素-窒素軸不斉インドールの触媒的不斉合成：エナンチオ選択性に及ぼすベンゼン環上の置換基効果
○空屋 礼乃¹、森元 雄大¹、清水 智¹、川野 亜希¹、北川 理¹
(¹芝浦工大)
- C05 炭素-窒素軸不斉化合物の回転障壁に対する芳香族性の寄与について
○鈴木 奈緒美¹、景山 允人¹、上村 大地¹、北川 理¹
(¹芝浦工大)

C会場 理学部 5号館 5106教室 10:00~11:00

座長：北川 理（芝浦工大）、安井 英子（工学院）

- C06 Box-Pd(II) 触媒によるフラノン類の合成：反応機構の考察
○高橋 健男¹、沈 融¹、河合 泰子¹、日下部 太一¹、持田 智行²、加藤 恵介¹
(¹東邦大薬、²神戸大理)
- C07 ルイス酸触媒を用いたマイケル付加反応によるC-H結合官能基化反応
○駒井 宏友¹、吉野 達彦¹、松永 茂樹¹、金井 求¹
(¹東大院薬)
- C08 *N*-アシルピロールの効率的合成法の開発
○前原 知明¹、菅野 廉太郎¹、横島 聡¹、福山 透¹
(¹東大院薬)

- C09 エピジチオピペラジンジオン骨格の不斉合成法の開発
○竹内 連¹、下川 淳¹、福山 透¹
(¹東大院薬)
- C10 α,β -不飽和 γ ブチロラクタムのニトロアルケンへの直接的触媒的不斉ビニロガス1,4付加反応の開発
○田辺 江業¹、許 応傑¹、松永 茂樹¹、金井 求¹、柴崎 正勝²
(¹東大院薬、²微化研)

C会場 理学部 5号館 5106教室 11:00~11:48

座長：松永 茂樹 (東京大)、荒井 秀 (千葉大)

- C11 ステープルペプチドを用いた α,β -不飽和ケトンの不斉エポキシ化
○出水 庸介¹、名児耶 早織¹、佐藤 由紀子¹、土井 光暢²、田中 正一³、奥田 晴宏¹、栗原 正明¹
(¹国立衛研、²大阪薬大、³長崎大院医歯薬)
- C12 アセチレンジコバルト錯体を利用したタンデム環化反応
○坂田 優希¹、高沢 祥平¹、田所 真介¹、安井 英子¹、宮下 正昭¹、南雲 紳史¹、水上 徳美²
(¹工学院大工、²北海道薬大薬)
- C13 Prins-Friedel-Craftsタンデム環化反応
○丹羽 孝徳¹、鈴木 裕治¹、安井 英子¹、宮下 正昭¹、南雲 紳史¹、水上 徳美²
(¹工学院大工、²北海道薬大薬)
- C14 海産マクロライド系抗生物質Tedanolide類の全合成研究
○山崎 淳一¹、石渡 達也¹、安井 英子¹、南雲 紳史¹、宮下 正昭¹
(¹工学院大院工)

化学系薬学④

D会場 理学部 5号館 5103教室 9:00~10:00

座長：北村 正典 (東京理大)、占部 大介 (東京大)

- D01 HIV外被タンパク質gp120の構造変化を誘起する低分子CD4ミミックの構造活性相関研究
○新井 啓之¹、鳴海 哲夫¹、野村 渉¹、原田 恵嘉²、吉村 和久²、松下 修三²、玉村 啓和¹
(¹東京医歯大生材研、²熊本大エイズ学研セ)
- D02 HIVタンパク質Vprを基にしたインテグラーゼ阻害剤の構造活性相関研究
○尾崎 太郎¹、浦野 恵美子²、鳴海 哲夫¹、野村 渉¹、Kasthuraiah Maddali³、Yves Pommier³、山本 直樹⁴、駒野 淳²、玉村 啓和¹
(¹東京医歯大生材研、²国立感染研エイズ研セ、³NIH、⁴NUS)
- D03 N-(ベンゾイルオキシ)スルホンアミドによる α,β -不飽和エノンのアジリジン化反応
○宍戸 美華¹、鳴海 哲夫¹、相川 春夫¹、玉村 啓和¹
(¹東京医歯大生材研)
- D04 クロロアルケン型ジペプチドイソスターの立体選択的合成法の開発
○清家 俊輔¹、鳴海 哲夫¹、相川 春夫¹、玉村 啓和¹
(¹東京医歯大院生材研)
- D05 細胞内蛋白質のタグ-プローブシステムを利用した蛍光イメージングツールの創製
○森 あつみ¹、野村 渉¹、大橋 南¹、鳴海 哲夫¹、玉村 啓和¹
(¹東京医歯大生材研)

D会場 理学部5号館 5103教室 10:00~11:00

座長: 忍足 鉄太 (帝京大)、鈴木 英治 (東邦大)

- D06 錯体形成部位を有するアポトーシス誘導剤の開発及びIn Silico Screeningを用いた新規抗がん剤の探索
○塚本 雅登¹、阿部 純平¹、岡田 正人²、大和田 勇人²、有安 真也³、高澤 涼子¹、田沼 靖一¹、青木 伸^{1,3}
(¹東理大薬、²東理大理工、³東理大がん医療基盤科学技術研究セ)
- D07 イリジウム錯体を用いた人工デスリガンドの設計と合成
○大多和 修平¹、大和田 紘喜¹、久松 洋介¹、鈴木 利宙^{2,3}、有安 真也³、北村 正典^{1,3}、安部 良^{2,3}、青木 伸^{1,3}
(¹東理大薬、²東理大生命科学研、³東理大がん医療基盤科学技術研究セ)
- D08 pHに応答して発光強度が変化するシクロメタレート型イリジウム錯体の設計と合成
○諸見里 真輔¹、久松 洋介¹、鈴木 利宙^{2,3}、安部 良^{2,3}、青木 伸^{1,3}
(¹東理大薬、²東理大生命科学研、³東理大がん医療基盤科学技術研究セ)
- D09 γ -セクレターゼモジュレーターをリガンドとする光標識プローブの合成
○熊崎 太信¹、谷村 瞬¹、大沢 智子¹、岩坪 威^{1,2}、富田 泰輔¹、横島 聡¹、福山 透¹
(¹東大院薬、²東大院医)
- D10 トリパノソーマ選択的DHOD阻害剤の合成
○田淵 俊行¹、松岡 茂¹、稲岡 ダニエル健²、本間 光輝³、田仲 昭子³、北 潔²、井上 将行¹
(¹東大院薬、²東大院医、³理研 生命分子システム基盤研究領域)

D会場 理学部5号館 5103教室 11:00~11:48

座長: 藤井 秀明 (北里大)、野村 渉 (医科歯科大)

- D11 アスコルビン酸のプロオキシダント効果に対するフラレン誘導体の抑制効果
○宮川 知美¹、高橋 恭子¹、中村 成夫²、増野 匡彦¹
(¹慶應大薬)
- D12 尿酸アナログの抗酸化活性と構造活性相関-2
○田中 陽子¹、安田 大輔¹、高橋 恭子¹、中村 成夫²、増野 匡彦¹
(¹慶應大薬、²日本医大)
- D13 フェンバレレート類縁体の合成
○川島 一騎¹、藤井 誠史郎²、小澤 明²、毛塚 智子¹
(¹東海大院工、²東海大医)
- D14 N-アシルベンゾジアゼピン誘導体の軸性キラリティーとバツプレシン受容体拮抗作用
○中込 純¹、田畑 英嗣¹、森園 大輔²、忍足 鉄太¹、高橋 秀依¹、夏苺 英昭¹
(¹帝京大薬、²東京医歯大)

化学系薬学⑤

E会場 理学部5号館 5102教室 9:00~9:48

座長: 内呂 拓実 (東京理大)、氷川 英正 (東邦大)

- E01 疎水性タグを用いたキチナーゼ阻害剤Argifinの液相全合成
○笠井 尚子²、廣瀬 友靖^{1,2}、秋元 隆史³、遠藤 綾子²、菅原 章公^{1,2}、長澤 和夫³、塩見 和朗^{1,2}、大村 智¹、砂塚 敏明^{1,2}
(¹北里大生命研、²北里大院感染制御、³東農大工生命)

- E02 マクロライド骨格をテンプレートとした新規キチナーゼ阻害剤のデザインと合成
 ○木村 紗穂莉²、斎藤 佳史²、菅原 章公^{1, 2}、廣瀬 友靖^{1, 2}、合田 浩明³、広野 修一³、
 大村 智¹、砂塚 敏明^{1, 2}
 (¹北里大生命研、²北里大院感染制御、³北里大薬)
- E03 フッ素を有する17位窒素置換基を導入したオピオイドδ受容体リガンドの合成
 ○飯原 祐輔¹、平山 重人¹、根本 徹¹、藤井 秀明¹、長瀬 博¹
 (¹北里大薬)
- E04 抗嫌気性菌活性を有するルミナミシンの合成研究
 ○君嶋 葵²、松丸 尊紀²、戸田 正輝²、廣瀬 友靖^{1, 2}、菅原 章公^{1, 2}、大村 智¹、
 砂塚 敏明^{1, 2}
 (¹北里大生命研、²北里大院感染制御)

E会場 理学部 5号館 5102教室 9:48~10:48

座長：横島 聡 (東京大)、庄司 満 (慶応大)

- E05 κ受容体作動薬の必須構造の検討
 ○今出 慧海¹、山田 貴明¹、原田 幸昌¹、平山 重人¹、長瀬 博¹
 (¹北里大薬)
- E06 SO₃Hシリカによるシリル保護基の脱保護の検討
 ○山田 貴明¹、藤井 秀明¹、信原 一敬²、長瀬 博¹
 (¹北里大薬、²富士シリシア化学)
- E07 オピオイド系プロペラン型化合物を用いた新規環化骨格の合成
 ○中嶋 龍¹、秋山 絢子¹、山本 直司¹、根本 徹¹、平山 重人¹、藤井 秀明¹、長瀬 博¹
 (¹北里大薬)
- E08 アザビシクロ[2.2.2]オクタン骨格を有する誘導体の合成とその薬理活性
 ○北澤 昭太¹、渡邊 義一¹、藤井 秀明¹、平山 重人¹、根本 徹¹、長瀬 博¹
 (¹北里大薬)
- E09 オキサアザトリシクロデカン構造を有する新規モルヒナン誘導体の合成
 ○林田 康平¹、藤井 秀明¹、平山 重人¹、根本 徹¹、長瀬 博¹
 (¹北里大薬)

E会場 理学部 5号館 5102教室 10:48~11:36

座長：生長 幸之助 (東京大)、南雲 紳史 (工学院)

- E10 高選択的高活性オピオイドδ受容体作動薬の合成
 ○松原 彩香¹、平山 重人¹、根本 徹¹、藤井 秀明¹、長瀬 博¹
 (¹北里大薬)
- E11 α-プロモケトンを用いた新規オキサゾールの合成法
 ○澤田 英樹¹、沢田 芳楠子¹、戸松 美有季¹、藤井 秀明¹、平山 重人¹、根本 徹¹、
 長瀬 博¹
 (¹北里大薬)
- E12 1,3,5-トリオキサアザトリキナン骨格を有するホモ、ヘテロトリマーの選択的合成と創薬への応用
 ○和田 直久¹、平山 重人¹、藤井 秀明¹、根本 徹¹、長瀬 博¹
 (¹北里大薬)
- E13 Atpenin A5の構造活性相関研究
 ○樋浦 徹¹、大多和 正樹¹、森 美穂子²、塩見 和朗²、大村 智²、長光 亨¹
 (¹北里大薬、²北里大生命研)

医療系薬学（生物薬剤学を含む）

F会場 理学部5号館 5101教室 9:00~10:00

座長：宮内 正二（東邦大薬）、荻原 琢男（高崎健康福祉大）

- F01 リポソームへの効率的導入のためのVIP-Lipopeptideの改良
○今井 涼介¹、真坂 互¹、小出 優貴¹、八木 信宏¹、川飛 翔¹、横山 祐作¹
（¹東邦大薬）
- F02 ウリナスタチン膾坐剤の最適製法及び安定性の評価
○八巻 琢哉¹、加賀 公³、岩佐 澄子²、吉橋 泰生²、米持 悦生²、真坂 互³、
寺田 勝英²、森山 広思¹
（¹東邦大理、²東邦大薬、³東邦大佐倉病院）
- F03 皮膚内におけるタクロリムスの移動動態に関する基礎的研究
○佐藤 鷹也¹、鈴木 千尋¹、木内 貴章¹、江川 祐哉¹、大島 新司¹、細谷 治¹、
従二 俊彦¹、関 俊暢¹
（¹城西大薬）
- F04 デイオスゲニン皮膚中濃度の向上を目的とした薬剤学的検討
○大川原 正喜¹、徳留 嘉寛¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹、橋本 フミ恵¹
（¹城西大薬）
- F05 水溶性両性化合物の皮膚透過性に及ぼすイオンコンプレックスの影響
○河野 友美¹、林 奈緒子¹、石井 宏¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
（¹城西大薬）

F会場 理学部5号館 5101教室 10:00~11:00

座長：奥平 和穂（東邦大薬）、杉林 堅次（城西大）

- F06 ヒトフラビン含有モノオキシゲナーゼ3が関与する薬物相互作用
○佐藤 歩¹、清水 万紀子¹、白石 有紗¹、永島 里美¹、村山 典恵¹、山崎 浩史¹
（¹昭和薬大）
- F07 マルチプレックスPCR法を用いたフラビン含有モノオキシゲナーゼ3遺伝子多型判定法の確立
○池田 恵理奈¹、清水 万紀子¹、徳本 久乃¹、村山 典恵¹、山崎 浩史¹
（¹昭和薬大）
- F08 ヒト生理学的薬物動態（PBPK）モデルの最適化のための肝可溶性画分の必要性の検証
○國兼 絵里子¹、村山 典恵¹、塚田 藍¹、高野 良治¹、北島 正人²、清水 万紀子¹、
池田 敏彦³、山崎 浩史¹
（¹昭和薬大、²富士通九州システムズ、³横浜薬大）
- F09 ナフトキノンモノオキシム誘導体の癌細胞増殖抑制作用の検討
○柳原 碧¹、佐藤 洋美¹、山田 仁²、矢野 友啓²、石川 勉¹、上野 光一¹
（¹千葉大院薬、²東洋大生命科学）
- F10 悪性中皮腫細胞における γ -トコトリエノール(γ -T3)とスタチンの併用効果
○一之宮 紗紀¹、佐藤 洋美¹、柳原 碧¹、矢野 友啓²、上野 光一¹
（¹千葉大院薬、²東洋大院生命科学）

F会場 理学部5号館 5101教室 11:00~12:00

座長：大林 雅彦（東邦大薬）、山崎 浩史（昭和薬科大）

- F11 酸化ストレスからのhypotaaurineによる胎盤細胞保護効果
○Mariam Duereh¹、西村 友宏¹、巨勢 典子¹、登美 斉俊¹、中島 恵美¹
（¹慶應大薬）

- F12 アムロジピンはペプチドトランスポーター1 (PEPT1) の基質である
○当田 達也¹、森本 かおり¹、登坂 愛¹、叶 隆¹、荻原 琢男¹
(¹高崎健康福祉大薬)
- F13 イコサペント酸エチル製剤を用いた先発品とジェネリック医薬品の品質評価
○小玉 菜央¹、金本 理沙¹、叶 隆¹、金子 雅文¹、森本 かおり¹、荻原 琢男¹
(¹高崎健康福祉大薬)
- F14 白金系抗がん剤オキサリプラチンの静脈注射による注射部位反応に関する研究
○黒岩 亮平¹、半田 智子¹、宮野 正広^{1,2}、清水 久範²、武井 比呂美³、小笠原 京子³、
佐藤 温⁴、村山 純一郎^{1,2}、加藤 裕久¹
(¹昭和大薬、²昭和大病院薬、³昭和大病院看護部、⁴昭和大病院腫瘍内科)
- F15 薬学部実務実習における携帯情報端末 (PDA) の有効活用に関する研究
○柳沢 侑子¹、半田 智子¹、加藤 裕久¹
(¹昭和大薬)

薬理系薬学

F会場 理学部5号館 5101教室 15:00~15:36

座長：森 麻美 (北里大・薬)

- F16 腸間膜動脈の弛緩反応に関わるbeta-アドレナリン受容体サブタイプとKチャンネルとの共役の可能性の検討
○飯干 祐里¹、重松 舞衣¹、茅野 大介¹、田中 芳夫¹
(¹東邦大薬)
- F17 実験的マウスモデルの子宮内膜症様病変におけるプロテアーゼ活性化受容体(PAR)の機能
○高橋 未来¹、沓掛 真彦¹、加藤 隆太郎¹、吉江 幹浩¹、田村 和広¹、立川 英一¹
(¹東京薬大薬)
- F18 治療抵抗性うつ病モデルマウスに対するglucagon-like peptide-2の抗うつ作用に関する組織化学的検討
○由利 洋一¹、大貫 智子¹、濱田 幸恵¹、岡 淳一郎¹
(¹東理大薬)

F会場 理学部5号館 5101教室 15:36~16:12

座長：濱田 幸恵 (東京理科大・薬)

- F19 グルココルチコイドの慢性的な投与によるうつ様・不安様行動と扁桃体神経細胞の形態変化
○鳥上 洋¹、松木 則夫¹、野村 洋¹
(¹東大院薬)
- F20 高食塩負荷誘発性異常アルドステロン産生の分子機序の解明
○小沢 花慧^{1,2}、佐野 元昭²、福田 恵一²、鈴木 岳之¹
(¹慶應大薬、²慶應大医)
- F21 I型糖尿病モデルラットにおける白内障の進行に対するレスベラトロールの効果
○東 恵広¹、森 麻美¹、坂本 謙司¹、中原 努¹、石井 邦雄¹
(¹北里大薬)

F会場 理学部5号館 5101教室 16:12~16:48

座長：茅野 大介 (東邦大・薬)

- F22 Tsumura Suzuki Obese Diabetesマウスにおけるオートファジーを介した心機能保護機構の解明
○八木 美幸¹、宮田 茂雄¹、仲澤 幹雄²、河田 登美枝¹
(¹武蔵野大薬、²新潟大医)

- F23 心臓由来線維芽細胞における筋収縮タンパク質の発現調節
 ○木内 茂樹¹、菅原 大典¹、秋山 綺¹、大庭 弓佳¹、野口 泰菜¹、下山 多映²、
 大塚 文徳²、鈴木 重人¹、上園 崇¹、栗原 順一¹、小野 景義¹
 (¹帝京大薬、²帝京大薬)
- F24 伸展刺激に起因するモルモット肺静脈心筋の高頻度自発活動について
 ○疋田 康¹、恒岡 弥生¹、行方 衣由紀¹、田中 光¹
 (¹東邦大薬)

分析系薬学

G会場 薬学部C館 102教室 10:00~10:48

座長：袴田 秀樹 (東京薬大)、一場 秀章 (東邦大)

- G01 セルロースを用いたHILIC分離の試み
 ○高橋 史明¹、佐野 明¹
 (¹東理大薬)
- G02 LC/MS/MSを用いた尿中 α -リボ酸の光学異性体分析
 ○小林 由幸¹、斉藤 貢一¹、岩崎 雄介¹、伊藤 里恵¹、中澤 裕之¹
 (¹星薬大)
- G03 酸化および窒素化ストレス評価のためのチロシン類縁物質の分析
 ○望月 圭祐¹、岩崎 雄介¹、伊藤 里恵¹、斉藤 貢一¹、中澤 裕之¹
 (¹星薬大)
- G04 酸化ストレス評価のための血清中チオール化合物の分析
 ○中野 有紀¹、岩崎 雄介¹、伊藤 里恵¹、斉藤 貢一¹、中澤 裕之¹
 (¹星薬大)

G会場 薬学部C館 102教室 10:48~11:36

座長：大和 進 (新潟薬大)、飯塚 英昭 (東邦大)

- G05 *N*-acetylneuraminic acidとその酸化体ADOAの蛍光分析法の開発について
 ○太田 達宏¹、飯島 亮介¹、油井 聡¹、安田 誠¹、福内 友子¹、山岡 法子¹、
 馬渡 健一¹、金子 希代子¹、中込 和哉¹
 (¹帝京大薬)
- G06 ウロモジュリン関連腎症モデルマウスにおけるC148W変異ウロモジュリンの解析
 ○安田 誠¹、蜂須 広佳¹、福内 友子¹、山岡 法子¹、馬渡 健一¹、中込 和哉¹、
 細山田 真¹、金子 希代子¹
 (¹帝京大薬)
- G07 食品中に含まれるプリン体の測定
 ○稲沢 克紀¹、大久保 寿一¹、佐々木 ひかる¹、野々宮 菜彌¹、加藤 由佳¹、坂本 実花¹、
 佐藤 亜衣¹、福内 友子¹、山岡 法子¹、安田 誠¹、馬渡 健一¹、中込 和哉¹、
 金子 希代子¹
 (¹帝京大薬)
- G08 GC-MSおよびsweeping-MEKCを用いるステロイドホルモン産生抑制物質の探索
 ○長谷川 絵梨¹、中川 沙織¹、大和 進¹
 (¹新潟薬大薬)

製剤系薬学

H会場 薬学部C館 103教室 9:00~9:48

座長：深水 啓朗（日大薬）

- H01 アシクロビルのCocrystalスクリーニング及び溶解性の検討
○李 丹瑜¹、藤井 孝太郎²、植草 秀裕²、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
（¹東邦大薬、²東工大）
- H02 医薬品分子拡散速度による非晶質固体分散体安定性の評価
○佐野 翔平¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
（¹東邦大薬）
- H03 糖類によるactinidinの凍結乾燥時における安定性の検討
○石神 俊和¹、長瀬 弘昌¹、古石 誉之¹、遠藤 朋宏¹、西山 一郎²、岡田 昌己²、
城 文子³、寺尾 啓二³、上田 晴久¹
（¹星薬大、²駒沢女子大、³株シクロケム）
- H04 溶液及び固体状態におけるセルトラリンとβ-シクロデキストリンの相互作用検討
○橋本 拓郎¹、小川 法子²、古石 誉之¹、長瀬 弘昌¹、遠藤 朋宏¹、上田 晴久¹
（¹星薬大、²愛知学院大薬）

H会場 薬学部C館 103教室 9:48~10:24

座長：長瀬 弘昌（星薬大）

- H05 NMR characterization of self-aggregation behavior of α-glucosylhesperidin in water
○張 峻穎¹、戸塚 裕一²、内山 博雅²、東 顕二郎¹、Waree Limwikanant¹、森部 久仁一¹、
竹内 洋文²、山本 恵司¹
（¹千葉大院薬、²岐阜薬大）
- H06 クロモグリク酸Na擬似多形及び製剤の²³Na MQMAS NMRによる評価
○海野 真¹、Waree Limwikanant¹、東 顕二郎¹、森部 久仁一¹、山本 恵司¹
（¹千葉大院薬）
- H07 特異的な構造を有するASC-DP/DSPE-PEGナノ微粒子の物性及び抗腫瘍活性評価
○壬生 総子¹、齋藤 謙悟²、Waree LIMWIKRANT¹、東 顕二郎¹、森部 久仁一¹、
山本 恵司¹
（¹千葉大院薬、²千葉大医）

H会場 薬学部C館 103教室 10:24~11:12

座長：高島 由季（東京薬大）

- H08 直鎖飽和脂肪酸/ニコチンアミド複合体の固体物性の検討
○服部 雄気¹、長瀬 弘昌¹、古石 誉之¹、遠藤 朋宏¹、上田 晴久¹
（¹星薬大）
- H09 乾式法による架橋型ポリビニルピロリドンを用いた固体分散体生成に及ぼす水および有機溶媒の影響
○柴田 佳世子¹、藤井 まき子¹、中西 清香¹、上之 ゆき乃¹、小泉 直也¹、渡辺 善照¹
（¹昭和薬大）
- H10 O/Wエマルション製剤からの美白成分の皮膚透過性：代替膜を用いた評価
○河村 静香¹、押坂 勇志¹、内田 崇志^{1,2}、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
（¹城西大薬、²カネボウ化粧品）

- H11 皮膚中セラミド変化を目的としたDPPG含有スフィンゴミエリンリポソームの効果
○丸山 裕大¹、徳留 嘉寛¹、神野 みゆき¹、藤堂 浩明¹、金 辰彦²、杉林 堅次¹、
橋本 フミ恵¹
(¹城西大薬、²シャローム)

H会場 薬学部C館 103教室 11:12~11:48

座長：東 顕二郎 (千葉大薬)

- H12 非ラメラ液晶の経皮薬物送達キャリアとしての有用性
○関口 翔平¹、石井 宏¹、藤堂 浩明¹、土黒 一郎²、杉林 堅次¹
(¹城西大薬、²ケムジェネシス)
- H13 脳腫瘍治療を目的としたsiRNA高分子ミセルのNose-to-Brain delivery
○大澤 絵梨¹、森崎 一貴¹、鈴木 翔平¹、秋山 史成¹、金沢 貴憲¹、高島 由季¹、
岡田 弘晃¹
(¹東京薬大薬)
- H14 リポソーム点眼剤による後眼部への核酸デリバリー
○土屋 智裕¹、高島 由季¹、五十嵐 祐子¹、金沢 貴憲¹、Arto Urtili²、岡田 弘晃¹
(¹東京薬大薬、²University of Helsinki)

環境衛生系薬学

I会場 薬学部C館 104教室 9:00~10:12

座長：工藤 なをみ (城西大薬)、菅野 裕一郎 (東邦大薬)

- I01 骨芽細胞におけるメラトニン受容体発現機構の解析
○池田 勸¹、金木 弘之¹、小倉 宏之¹、山賀 亮祐¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- I02 ケルセチンは炎症性サイトカインによる骨芽細胞機能低下を抑制する
○小倉 宏之¹、金木 弘之¹、池田 勸¹、山賀 亮祐¹、桐生 道明¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- I03 細胞培養液および血清関連製品中のパーフルオロ化合物の分析
○寺山 絵美¹、岩崎 雄介¹、伊藤 里恵¹、斉藤 貢一¹、杉野 法広²、塩田 邦郎³、
牧野 恒久⁴、中澤 裕之¹
(¹星薬大、²山口大医、³東大院農、⁴東部病院)
- I04 カラムスイッチング-オンカラム蛍光誘導体化法による食肉中コリスチンの残留分析
○坂本 泰洋¹、斉藤 貢一¹、方波見 志織¹、岩崎 雄介¹、伊藤 里恵¹、中澤 裕之¹
(¹星薬大)
- I05 ユリ科植物のニンニクにおけるテルル化合物の代謝機構の解明
○大石 恭子¹、阿南 弥寿美¹、八幡 紋子¹、小椋 康光²
(¹昭和薬大薬、²昭和薬大ハイテクリサーチセンター)
- I06 放射線生物影響におけるTRPM2チャネルの関与
○増本 佳那子¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)

I会場 薬学部C館 104教室 10:12~11:24

座長：阿南 弥寿美 (昭和大薬)、山崎 正博 (星薬大)

- I07 γ 線惹起DNA鎖損傷修復過程でのATPシグナリングの関与
○西巻 奈央子¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)

- I08 低線量 γ 線誘発EGF受容体フォーカス形成におけるP2Y6受容体およびADAM17の関与
○北見 彰啓¹、玉石 奈々¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)
- I09 家庭用品から溶出するフタル酸エステル類の皮膚透過性に関する研究
○増茂 裕子¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
(¹城西大薬)
- I10 ダイオキシン類による糖代謝異常モデルマウスの作成
○詫磨 正史¹、牛島 健太郎¹、石川 瑛子¹、安藤 仁¹、藤村 昭夫¹
(¹自治医大臨床薬理)
- I11 AhRによる乳癌細胞増殖抑制機構
○趙 帥¹、菅野 裕一郎¹、牧村 南¹、中山 桃香¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬)
- I12 CARの転写活性調節機構におけるSIRT1の役割
○田沼 信明¹、菅野 裕一郎¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬)

生物系薬学①

J会場 薬学部C館 302教室 9:00~10:00

座長：杉田 隆 (明治薬科大)

- J01 マクロファージ活性化過程におけるATPシグナリングの関与
○榊 隼人¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)
- J02 メサンギウム細胞におけるTGF- β 誘発COX-2発現へのATPシグナリングの関与の検討
○中島 隆文¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)
- J03 P2X7受容体阻害薬によるin vivo血管新生抑制効果
○關 静香¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)
- J04 HL60細胞分化に伴ったSUMO1遺伝子発現変動の解析
○大山 貴央¹、岡田 摩耶¹、内海 文彰¹、田沼 靖一¹
(¹東理大薬)
- J05 多機能シャトルタンパク質ヌクレオリンと結合する新規タンパク質の探索と解析
○渋谷 大輝¹、神山 暁哉¹、福田 武人¹、関 貴之¹、平野 和也¹、別府 正敏¹
(¹東京薬大薬)

J会場 薬学部C館 302教室 10:00~11:00

座長：武藤 里志 (東邦大薬)

- J06 ジンチョウゲ科*Phaleria macrocarpa*の果実エキスのメラニン産生抑制活性に関する研究
○染谷 咲¹、大澤 佑果¹、内田 響子¹、Alfarius E. Nugroho¹、Noor Cholies Zaini²、
平澤 裕介¹、金田 利夫¹、森田 博史¹
(¹星薬大、²アイルランガ大)
- J07 センダン科*Chisocheton ceramicus*樹皮のメラニン産生抑制活性に関する研究
○外園 弥生¹、飯島 千絵¹、Wong Chin Piow¹、Alfarius Eko Nugroho¹、A.Hamid A.Hadi²、
平澤 裕介¹、金田 利夫¹、森田 博史¹
(¹星薬大、²マラヤ大)

- J08 アトピー性皮膚炎患者皮膚から分離された抗生物質産生細菌
○坂本 大¹、小山 清隆¹、杉田 隆¹
(¹明治薬大)
- J09 次世代高速DNAシーケンサーを用いたアトピー性皮膚炎患者皮膚細菌叢の網羅的解析
○田中 貴文¹、杉田 隆¹
(¹明治薬大)
- J10 時間経過による恐怖反応の増強および回復の行動学的解析
○今村 菜津子¹、松木 則夫¹、野村 洋¹
(¹東大院薬)

J会場 薬学部C館 302教室 11:00~12:00

座長：平野 和也 (東京薬科大)

- J11 高ホモシステイン誘導による変形性関節症モデル軟骨細胞に対するバタインの影響
○近藤 みさな¹、中谷 祥恵¹、名倉 泰三²、古旗 賢二¹、和田 政裕¹
(¹城西大薬、²日本甜菜製糖・食品事業部)
- J12 四糖ヒアルロン酸オリゴ糖皮膚透過性の基礎的検討
○鹿毛 まどか¹、徳留 嘉寛¹、橋本 フミ恵¹
(¹城西大薬)
- J13 グルコシルセラミドリポソームの調製と三次元培養皮膚適用によるセラミド量の変化
○遠藤 麻未子¹、築地 春菜¹、徳留 嘉寛¹、橋本 フミ恵¹
(¹城西大薬)
- J14 1対で反応するジンクフィンガーリコンビナーゼの設計とその反応
○ト部 亜里沙¹、野村 渉¹、増田 朱美¹、玉村 啓和¹
(¹東京医歯大生材研)
- J15 CXCR4二量化状態解析のための2価結合型リガンドの合成
○相馬 晃¹、野村 渉¹、田中 智博¹、鳴海 哲夫¹、相川 春夫¹、玉村 啓和¹
(¹東京医歯大生材研)

生物系薬学②

K会場 薬学部C館 303教室 9:00~10:00

座長：中山 祐治 (千葉大)

- K01 高速イメージングによる大脳皮質血流の網羅的な解析
○高原 雄史¹、松木 則夫¹、池谷 裕二¹
(¹東大院薬)
- K02 JAK2変異体のシグナル伝達経路におけるPimの機能解析
○田中 和之¹、多胡 めぐみ¹、笠原 忠¹
(¹慶應大薬)
- K03 ピロリジニウム型フラレン誘導体のJAK2変異体発現細胞のアポトーシス誘導効果
○塚田 昌樹¹、豆田 有香¹、多胡 めぐみ¹、中村 成夫¹、増野 匡彦¹、笠原 忠¹
(¹慶應大薬)
- K04 ヒトABCB5はATPase活性を有するが、ABCB1の基質は活性に影響を与えない
○川野邊 峻哲¹、野口 耕司¹、片山 和浩¹、三橋 純子¹、杉本 芳一¹
(¹慶應大薬)
- K05 慢性骨髄増殖性腫瘍由来JAK2変異体による抗がん剤耐性におけるFANCCの役割
○上田 史仁¹、鷺見 和也¹、多胡 めぐみ¹、園田 よし子¹、笠原 忠¹
(¹慶應大薬)

K会場 薬学部C館 303教室 10:00~11:00

座長：小島 周二（東京理大薬）

- K06 極性細胞におけるSrc型チロシンキナーゼの局在解析
○岩本 遼¹、岡本 彩¹、小幡 裕希¹、千代 理恵子¹、福本 泰典¹、中山 祐治¹、
山口 直人¹
(¹千葉大院薬)
- K07 Src型チロシンキナーゼLynのゴルジを介した細胞内輸送経路の解析
○岡本 彩¹、千代 理恵子¹、岩本 遼¹、福本 泰典¹、中山 祐治¹、山口 直人¹
(¹千葉大院薬)
- K08 分裂期におけるLynチロシンキナーゼを介したチロシンリン酸化タンパク質の解析
○津田 邦彦¹、福本 泰典¹、服部 泰之¹、岡本 麻依¹、阿部 紘平¹、久保田 翔¹、
中山 祐治¹、山口 直人¹
(¹千葉大院薬)
- K09 DNA複製におけるSrc型チロシンキナーゼの影響
○三浦 崇仁¹、福本 泰典¹、久保田 将一¹、森井 真理子¹、中山 祐治¹、山口 直人¹
(¹千葉大院薬)
- K10 Src型チロシンキナーゼFynによりリン酸化される分裂期スピンドル結合蛋白質の探索
○岡本 麻依¹、中山 祐治¹、盛永 敬郎¹、阿部 紘平¹、福本 泰典¹、山口 直人¹
(¹千葉大院薬)

K会場 薬学部C館 303教室 11:00~12:00

座長：東 祐太郎（東邦大薬）

- K11 c-Src誘導発現による細胞分裂期チロシンリン酸化の解析
○武田 祐美¹、中山 祐治¹、阿部 紘平¹、津田 邦彦¹、松井 優紀¹、岡本 麻依¹、
福本 泰典¹、山口 直人¹
(¹千葉大院薬)
- K12 チロシンリン酸化シグナリングによるDNA損傷応答制御
○森井 真理子¹、福本 泰典¹、三浦 崇仁¹、久保田 翔¹、青山 和正¹、本田 拓也¹、
中山 祐治¹、山口 直人¹
(¹千葉大院薬)
- K13 細胞分裂期におけるリン酸化ATF-2の局在変化
○長谷川 仁美¹、石橋 賢一¹、中山 祐治¹、福本 泰典¹、横山 和尚²、山口 直人¹
(¹千葉大院薬、²高雄醫學大)
- K14 v-Srcが誘導するchromosomal passenger complexの局在異常による細胞の多核化
○添田 修平¹、中山 祐治¹、本田 拓也¹、阿部 紘平¹、青木 杏未¹、田村 直樹¹、
福本 泰典¹、山口 直人¹
(¹千葉大院薬)
- K15 生理的濃度のホルモンFGF19の受容に不可欠な硫酸化グリコサミノグリカン
○中村 真男^{1,2}、上原 ゆり子¹、浅田 眞弘¹、本田 絵美¹、永井 尚子^{3,4}、木全 弘治³、
鈴木 理^{1,2}、今村 亨¹
(¹産総研バイオメディカル、²茨大院理工、³愛知医大先端医学医療研究拠点、⁴愛知医大分子医科学研)

5. 一般講演（ポスター発表）

化学系薬学

- P001 リュウゼツラン科植物の化学成分(23) *Cordyline terminalis*の葉の新規フロスタン配糖体について
○佐分利 益生¹、鈴木 健之¹、横須賀 章人¹、三巻 祥浩¹
(¹東京薬大薬)
- P002 リュウゼツラン科植物の化学成分(24) *Dracaena thalioides*の葉の化学成分について
○関口 淳史¹、横須賀 章人¹、三巻 祥浩¹
(¹東京薬大薬)
- P003 *Mikania cordata*の成分研究
○川北 晴香¹、渡邊 高志²、浅田 善久¹
(¹東理大薬、²高知工科大補完薬)
- P004 *Cucumis melo*の成分研究
○井關 裕司¹、荒井 裕太¹、李 魏²、小池 一男²、浅田 善久¹
(¹東理大薬、²東邦大薬)
- P005 7員環ベンゾラクトム類の分子不斉とACAT阻害活性：1,5-ベンゾジアゼピン-2-オンにおける5位窒素の隠れたキラリティー
○田畑 英嗣¹、和田 直也¹、高田 裕子¹、中込 純¹、三池 知紘²、白波瀬 弘明²、忍足 鉄太¹、高橋 秀依¹、夏莉 英昭¹
(¹帝京大薬、²京都薬品・創薬研)
- P006 植物エキスによる肺がん細胞におけるPokemonタンパク質の発現抑制
○多田 健一¹、中田 麻美¹、細谷 孝博¹、井口 翔¹、金田 利夫¹、平澤 祐介¹、森田 博史¹
(¹星薬大)
- P007 ブラジル土壤分離真菌*Eupenicillium javanicum*7-3株の成分探索
○原田 あき¹、春山 絵美¹、板橋 武史¹、細江 智夫¹、河合 賢一¹、滝沢 香代子²、矢口 貴志²
(¹星薬大、²千葉大真菌セ)
- P008 *Centipeda minima*の成分の菌周病菌に対する活性
○黄 雪丹¹、栗野 由梨佳¹、浅田 善久²、渡辺 高志³、猪野 千恵¹、小林 義典¹
(¹北里大薬、²東理大薬、³牧野植物園資源植物研究セ)
- P009 柴胡剤の情動行動に及ぼす影響に関する研究
○柿崎 陽子¹、藤倉 めぐみ¹、秦 かおり¹、田中 まち子¹、佐藤 忠章¹、小池 一男¹
(¹東邦大薬)
- P010 マウス脳内ストレスバイオマーカー及びモノアミン、血漿中コルチコステロン変動の測定方法の確立
○石橋 拓也¹、宮川 三千世¹、佐藤 忠章¹、増尾 好則²、大島 茂²、伊藤 正則³、小池 一男¹
(¹東邦大薬、²東邦大理、³東京医歯大教)
- P011 皮膚線維芽細胞を用いた半定量的コラーゲンタンパク質測定
○佐々木 香織¹、佐藤 忠章¹、石神 昭人²、村上 志緒³、林 真一郎³、小池 一男¹
(¹東邦大薬、²東京都健康長寿医療セ・研、³グリーンフラスコ・研)
- P012 *Sambucus adnata*の化学成分研究及びPTP1B阻害活性について
○森村 春菜¹、佐々木 辰慶¹、李 巍¹、李 松沛¹、小池 一男¹
(¹東邦大薬)

- P013 中国伝承植物の抗酸化活性と活性相関
○光畑 奈央子¹、佐々木 辰憲¹、李 巍¹、小池 一男¹、筆 雪艶²、張 清波²
(¹東邦大薬、²黒龍江省食品薬品検験所)
- P014 中国原産薬用植物のPTP1B阻害活性について
○田井 雅子¹、李 松沛¹、寺尾 美沙也¹、李 巍¹、小池 一男¹、王 英華²
(¹東邦大薬、²寧夏薬品検験所)
- P015 2種の植物精油を使用した高齢者へのマッサージによるストレス軽減効果
○近間 映妃¹、近間 良子²、八兄 正人²、浦山 春奈²、佐藤 忠章¹、村上 志緒³、
林 真一郎³、小池 一男¹
(¹東邦大薬、²近間病院、³グリーンフラスコ・研)
- P016 The Relative Signs of NMR Proton-Carbon coupling constants in quinolines
○坂本 曜子¹、尾能 満智子²
(¹東邦大薬、²国際医療福祉大薬)
- P017 コンピュータシミュレーションによる違法性薬物のレギュレーション
○栗原 正明¹、出水 庸介¹、佐藤 由紀子¹、花尻 瑠理²、合田 幸広²
(¹国立衛研有機化学部、²国立衛研生薬部)
- P018 PPAR γ とオキソ脂肪酸の共有結合形成反応と結合様式
○江川 大地¹、伊藤 俊将¹、山口 拓也¹、吉本 暢子¹、山本 恵子¹
(¹昭和薬大)
- P019 スプライシング因子阻害作用を有するプラジエノリド及びFR901464の合成研究
○岡野 恵里¹、齊藤 友加里¹、武井 友香里¹、松村 茉莉¹、津吹 政可¹
(¹星薬大)
- P020 Gal β 1-4Fuc分子プローブの合成及び糖結合性タンパク質の探索
○西山 和沙¹、山田 篤¹、草柳 友恵²、松本 勇記²、高草木 洋一²、菅原 二三男²、
坂口 謙吾²、小林 進³、武内 智春⁴、笠井 猷一¹、夏莉 英昭¹、高橋 秀依¹
(¹帝京大薬、²東理大理工、³東理大薬、⁴城西大薬)
- P021 Indoleamine 2,3-Dioxygenase(IDO)阻害剤の合成
○安田 佑也¹、小川 陽子¹、鈴木 貴文¹、氷川 英正¹、横山 祐作¹
(¹東邦大薬)
- P022 アルツハイマー病治療薬を指向したアミロイド β 凝集阻害剤：ジアリールベンゾフランの誘導体
○今井 雅之¹、鈴木 英治¹、中越 正道¹、奥野 友哉梨¹、高橋 良哉¹、横山 祐作¹
(¹東邦大薬)
- P023 アルツハイマー病治療薬を指向したアミロイド β 凝集阻害剤：各種フェノール置換ベンゾフラン
誘導体の合成
○佐々木 雄大¹、鈴木 英治¹、横山 祐作¹
(¹東邦大薬)
- P024 FTY720類似化合物を用いた水溶液中におけるアシル化反応の検討
○高久 竜也¹、氷川 英正¹、横山 祐作¹
(¹東邦大薬)
- P025 水溶液中でのエステル化：FTY720への不斉アシル化反応
○青木 綾子¹、濱田 真以子¹、藤岡 秀輔¹、氷川 英正¹、横山 祐作¹
(¹東邦大薬)
- P026 水溶液中でのグリセリンのアシル化反応
○坂本 祐見子¹、氷川 英正¹、横山 祐作¹
(¹東邦大薬)

- P027 インドールとセリンによるトリプトファン不斉合成への試み (Part 3)
 ○瀬下 麻衣子¹、増子 亜矢¹、氷川 英正¹、横山 祐作¹
 (¹東邦大薬)
- P028 アミノ酸の脱炭酸-アルドール反応を介したシネフリン合成の応用
 ○西村 淳¹、松田 直也¹、熊谷 修一¹、氷川 英正¹、横山 祐作¹
 (¹東邦大薬)
- P029 ジオキシランを用いた*ent*-kaureneの酸化反応
 ○矢野 優¹、内山 武人¹、田畑 恵市¹、齋藤 弘明¹、鈴木 孝¹、宮入 伸一¹
 (¹日本大薬)
- P030 Box-Pd(II) 触媒による 2-アルキニルフェノールの環化-カルボニル化-環化-カップリング反応
 ○関山 笑加¹、石野 ゆかり¹、日下部 太一¹、加藤 恵介¹
 (¹東邦大薬)
- P031 Box-Pd(II) 触媒によるプロパルギルヒドラジンの環化-カルボニル化-環化カップリング反応
 ○若杉 崇弘¹、日下部 太一¹、加藤 恵介¹
 (¹東邦大薬)
- P032 Box-Pd(II)触媒によるフェニル基を有する1,5-ジイン誘導体のPKR反応
 ○佐藤 容行¹、寺口 流平¹、内田 朗²、加藤 恵介¹
 (¹東邦大薬、²東邦大理)
- P033 Box-Pd(II) 触媒による γ -プロパルギルジケトン誘導体の環化-カルボニル化-環化-カップリング反応
 ○日下部 太一¹、沈 融¹、河合 泰子¹、加藤 恵介¹
 (¹東邦大薬)
- P034 Box-Pd(II) 錯体によるプロパルギルオキシムの環化-カルボニル化-環化-カップリング反応
 ○星野 智¹、日下部 太一¹、加藤 恵介¹
 (¹東邦大薬)
- P035 プロパルギルカルバメートのカルボニル化-環化反応：基質一般性の検討
 ○河合 泰子¹、高橋 健男¹、沈 融¹、持田 智行²、日下部 太一¹、加藤 恵介¹
 (¹東邦大薬、²神戸大理)
- P036 有機触媒を用いる γ -ラクタム類の不斉合成
 ○横坂 卓也¹、濱嶋 祥就¹、根本 哲宏¹、濱田 康正¹
 (¹千葉大院薬)
- P037 有機触媒とロジウム(II)錯体の協同触媒系を利用する不斉N-H挿入反応
 ○牛玖 卓司¹、齋藤 弘明¹、内山 武人¹、宮入 伸一¹
 (¹日本大薬)
- P038 2-*epi-cis*-195Aの不斉全合成
 ○角河 和未¹、根本 哲宏¹、河野 優太¹、濱田 康正¹
 (¹千葉大院薬)
- P039 レニエラマイシン合成中間体の異性体間の反応性の比較について
 ○三村 政博¹、横屋 正志¹、齋藤 直樹¹
 (¹明治薬大)
- P040 レニエラマイシン合成鍵中間体の合成工程短縮について
 ○高田 裕樹¹、横屋 正志¹、齋藤 直樹¹
 (¹明治薬大)
- P041 アルドース還元酵素阻害剤Paeonihybridineの全合成研究
 ○八木 隆宏¹、山本 大介¹、有藤 悠大¹、笹島 弘章¹、相馬 和希¹、牧野 一石¹
 (¹北里大薬)

- P042 抗ウイルス性抗生物質ファッティビラシン-8の全合成研究
○浅川 俊也¹、山本 大介¹、井口 丈也¹、小林 峻志¹、坂本 靖¹、牧野 一石¹
(¹北里大薬)
- P043 モンタニン型アルカロイドの合成研究
○山本 直司¹、本多 利雄¹
(¹星薬大)
- P044 3-メチルテレティフォロンBの合成研究
○鈴木 克弥¹、岩崎 真理¹、米長 大¹、片川 和明¹、熊本 卓哉¹
(¹武蔵野大薬)
- P045 Tenuifolinの大量取得に向けた効率的単離法の開発
○勝見 達也¹、横山 将来¹、齋藤 誠也¹、白畑 辰弥¹、永井 隆之²、清原 寛章²、
山田 陽城²、小林 義典¹
(¹北里大薬、²北里大生命研)
- P046 抗腫瘍・抗HIV活性環状デプシペプチド、Homophymine Aの全合成研究
○大高 遵平¹、濱嶋 祥就¹、濱田 康正¹
(¹千葉大院薬)

医療系薬学(生物薬剤学を含む)

- P047 禁煙治療におけるバレニクリンの使用実態
○吉野 禎章¹、石川 稚佳子¹、伊藤 美砂子²、大林 雅彦¹
(¹東邦大薬、²千葉健生病院薬)
- P048 OTC医薬品包装の比較検証とカラーユニバーサル導入の意義
○近藤 愛里¹、池田 鮎美¹、東又 悠¹、溝口 優¹、馬 陽¹、定本 清美¹
(¹東邦大薬)
- P049 メトトレキサート耐性Jurkat細胞における各種トランスポーターの発現量の変化
○堀口 瑛司¹、武藤 里志¹、蜂屋 由賀¹、望月 勝人¹
(¹東邦大薬)
- P050 肝がん細胞の薬物代謝酵素遺伝子の発現におよぼすDMSOの影響
○渡辺 智美¹、深川 千秋¹、牧 寛子¹、武藤 里志¹
(¹東邦大薬)
- P051 パーキンソン病患者における血中L-DOPAおよびL-DOPA代謝物濃度と胃排出能との関係に関する検討
○萩野 淳子¹、土井 啓員²、平井 成和²、鶴岡 由実¹、石井 敏浩¹、真坂 互²、
榊原 隆次³、佐藤 光利¹
(¹東邦大薬、²東邦大医療セ佐倉病院薬、³東邦大医療セ佐倉病院内科学神経内科)
- P052 難治性クローン病患者におけるインフリキシマブ併用時のアザチオプリン血中濃度と効果に関する検討
○山内 たきよ¹、土井 啓員²、真坂 互²、鈴木 康夫³、佐藤 光利¹
(¹東邦大薬、²東邦大佐倉病院薬、³東邦大佐倉病院消化器内科)
- P053 マウス心筋の再分極過程の特徴：心電図と单相性活動電位を用いた評価
○本間 邦恵¹、田中 光¹、高原 章¹
(¹東邦大薬)
- P054 糖尿病性腎症に対するプロブコール投与が効果的な臨床背景の検討
○佐々木 英久¹、佐久間 清²、遠藤 湊³、宮下 洋³、松尾 和廣¹、渡辺 朋子¹、
篠原 悦子¹、真坂 互²、白井 厚治³、吉尾 隆¹
(¹東邦大薬、²東邦大医療セ佐倉病院薬、³東邦大医療セ佐倉病院内科)

- P055 緑内障の早期発見に向けた薬剤師の新たな役割
○岩本 剛志¹、柳川 忠二¹、富田 剛司²
(¹東邦大薬、²東邦大医療セ大橋病院眼科)
- P056 月経前症候群 (premenstrual syndrome: PMS) の病態と低用量ピルの有効性
○国府田 千沙¹、高橋 瑞穂¹、定本 清美¹
(¹東邦大薬)
- P057 pHに着目した瘻孔周囲炎症治療剤重曹シュガー軟膏の基礎的検討
○赤熊 秀介¹、小原 脩平¹、小藤 あずさ¹、青野 史¹、小茂田 昌代¹
(¹東理大薬)
- P058 わが国添付文書の相互作用情報と米国情報集との比較
○山本 晃多¹、太田 隆文¹
(¹東理大薬)
- P059 胎仔・新生仔期の栄養環境がマウスcyp1a2発現量に与える影響
○新島 大輔¹、中新田 朋未¹、笹井 志緒¹、永山 季忠¹、宮嶋 篤志¹、廣田 孝司¹
(¹東理大薬)
- P060 イベルメクチンの血漿中濃度推移に及ぼす高脂肪食摂取の影響
○松田 慶祐¹、山本 陽介¹、赤木 圭太¹、湯澤 薫¹、宮嶋 篤志¹、廣田 孝司¹、
小茂田 昌代¹
(¹東理大薬)
- P061 ストロメクトール[®]錠の有効性に影響を与える要因に関する研究 -経鼻チューブの材質や太さが投与量に与える影響について-
○酒巻 智美¹、金 永進¹、大谷 真理子²、小茂田 昌代¹
(¹東理大薬、²東邦大医療セ大森病院薬)
- P062 ポリスチレンスルホン酸系薬剤による陽イオン性薬物の吸着
○柳浦 麻未¹、上村 直樹^{1,2}、太田 隆文¹
(¹東理大薬、²富士見台調剤薬局)
- P063 クランベリージュースによるCYP2C9のin vitro阻害に関する検討
○松原 幸太郎¹、太田 隆文¹
(¹東理大薬)
- P064 喘息治療患者における薬識の現状調査
○田島 亮¹、原田 佳代²、白井 麻美²、鈴木 潤三¹、海保 房夫¹
(¹東理大薬、²クオール(株)クオール薬局)
- P065 Rofecoxibの心血管系障害発症リスク上昇への生体内脂質酸化の関与
○竈本 健祥¹、山崎 竜史¹、宮嶋 篤志¹、廣田 孝司¹
(¹東理大薬)
- P066 Rofecoxibによるラット大動脈弾性繊維障害及び血圧調節機能低下
○岡本 将大¹、武藤 貴史¹、番場 優¹、宮嶋 篤志¹、廣田 孝司¹
(¹東理大薬)
- P067 薬剤師による吸入ステロイド薬服薬指導に関するアンケート調査
○早川 まどか¹、杉山 亜樹¹、濱尾 有希¹、大友 隆之¹、山田 純司¹、森 晶夫²
(¹東京薬大薬、²相模原病院臨床研)
- P068 コンカナバリンA誘導肝炎に対するリコペンの肝庇護療法の検討
○馬島 朋子¹、羽澤 一雅¹、磯田 勝広¹、手塚 雅勝¹、石田 功¹
(¹帝京平成大薬)

- P069 フレカイニドの新規代謝物の同定とNaチャンネル阻害活性の検討
○橋本 直明¹、本間 真人^{1,2}、土岐 浩介²、澤田 光平²、青沼 和隆²、幸田 幸直^{1,2}
(¹筑波大病院薬、²筑波大院人間総合)
- P070 腎細胞がんに対するsunitinibおよびsodium butyrateの併用効果
○宇津 美秋¹、佐藤 洋美¹、鈴木 梨菜¹、岩田 紘樹¹、一之宮 紗紀¹、柳原 碧¹、
上野 光一¹
(¹千葉大院薬)
- P071 異なる粘着性を有する感圧接着剤の有用性
○菊池 啓介¹、石井 宏¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
(¹城西大薬)
- P072 エタノール添加時のエステル型薬物およびその代謝物の皮膚透過速度の予測
○松見 あずさ¹、藤井 まき子¹、田村 壽朗¹、大原 理恵子¹、小泉 直也¹、今井 輝子²、
渡辺 善照¹
(¹昭和薬大、²熊本大薬)
- P073 タイトジャンクションバリア機能に関与する遺伝子の解析
○鷲山 真紀子¹、小泉 直也¹、荻込 亜美¹、佐々木 杏紗¹、松本 有未¹、藤井 まき子¹、
近藤 昌夫²、八木 清仁²、渡辺 善照¹
(¹昭和薬大、²阪大薬)
- P074 新規有機陰イオン薬物輸送担体hOATxの単離と機能および遺伝子多型解析
○戸田 真由美¹、小林 靖奈¹、青木 武士²、齋藤 光次³、岩瀬 万里子⁵、西村 有希⁵、
神山 紀子¹、大林 真幸¹、村上 雅彦²、安原 一⁴、小林 真一⁵、山元 俊憲¹
(¹昭和大薬、²昭和大医・一般外科学、³昭和大医・第一病理学、⁴昭和大医・第2薬理学、⁵昭和大
医・臨床薬理学)
- P075 わが国における注射用抗がん剤の催吐性の評価と課題
○渡部 智貴¹、後藤 洋仁^{1,2}、加藤 裕久¹
(¹昭和大薬、²横浜市大附属病院薬)
- P076 経管投与用医薬品注入器に及ぼす重質酸化マグネシウム及び医薬品油性成分の影響
○大橋 啓子¹、倉田 なおみ¹、村山 信浩¹、藤田 吉明¹、中村 明弘¹
(¹昭和大薬)
- P077 経腸栄養剤にNaClおよびスポーツドリンクを添加した際の経管投与に及ぼす影響
○吉田 朋代¹、高橋 典子¹、倉田 なおみ¹、中村 明弘¹
(¹昭和大薬)
- P078 糖尿病性神経障害モデルマウスにおける神経ガイダンス分子セマフォリンの発現変動
○斎藤 美穂¹、村田 恵美¹、藤田 吉明¹、村山 信浩¹、倉田 なおみ¹、村上 龍文²、中村
明弘¹
(¹昭和大薬、²川崎医大神経内科)
- P079 ラット小腸のP-糖タンパク活性部位差による薬物血中濃度二峰性の解析
○三田 鈴音¹、和田 翔¹、岸村 梢江¹、金本 理沙¹、伴野 拓巳¹、叶 隆¹、
森本 かおり¹、山下 富義²、荻原 琢男¹
(¹高崎健康福祉大薬、²京大院薬)
- P080 肝ミクロソームを用いたSおよびRワルファリンによるVKOR阻害活性の比較検討
○川野 雅嗣¹、荒木 拓也¹、中村 智徳^{1,2}、山本 康次郎^{1,2}
(¹群馬大院医、²群馬大医学部附属病院薬)
- P081 第二世代抗精神病薬の糖代謝・脂質代謝異常に対する改善効果
○藤巻 まどか¹、荒木 拓也¹、中村 智徳^{1,2}、山本 康次郎^{1,2}
(¹群馬大院医、²群馬大医学部附属病院薬)

そ の 他

- P082 実務実習の「医療人としての薬剤師」に対するSGD導入とその評価
○小林 加寿子¹、太田 登志子¹、関 好秀¹、木村 麗砂¹、日浦 寿美子¹、加藤 裕芳¹、
篠原 悦子²、浅山 亨¹
(¹東邦大大橋病院、²東邦大薬)
- P083 薬効分類学習時におけるゲーム「Kuthrill」の利用とその学習効果
○小谷 明¹、頭島 武²、矢島 毅彦³、楠 文代¹、林 譲⁴
(¹東京薬大薬、²環境未来、³ヘルスヴィジランス研、⁴帝京平成大薬)
- P084 カリフォルニア大学サンフランシスコ校 (UCSF) における客観的臨床能力試験 (OSCE)
○小野 伶朗¹、東 良輔¹、金谷 佐也加¹、Eric M. Skier¹
(¹東京薬大)
- P085 薬剤師国家試験と漢方薬・生薬認定薬剤師試験のためのシリアスゲーム
齋藤 充生¹、平 郁子¹、頭島 武²、石井 竹夫¹、○林 譲¹
(¹帝京平成大薬、²環境未来)
- P086 動物に用いられる人体用医薬品に関する研究
○宮本 奈緒¹、田中 紀子¹、岩崎 利郎²
(¹千葉科学大、²東京農工大)
- P087 六年制導入による教員業務負担の軽減策
○木村 哲¹、白幡 晶¹、中村 和洋²、佐藤 尚宏²
(¹城西大薬、²京薬システム技研)

物理系薬学 (分析・製剤学を含む)

- P088 アルカリホスファターゼを用いたイソプレノイド化合物定量法の検討
○阿部 佳奈子¹、青柳 克規¹、中川 沙織¹、大和 進¹
(¹新潟薬大薬)
- P089 ランステロール経路に対するフラバノール類の作用
○田中 智子¹、渡辺 麻由李¹、小林 美智子¹、中川 沙織¹、大和 進¹
(¹新潟薬大薬)
- P090 固相抽出法を前処理に用いる血漿中コレステロールラジカル代謝物のGC-MS定量
○中島 康介¹、水戸 滋規¹、長谷川 絵梨¹、中川 沙織¹、大和 進¹
(¹新潟薬大薬)
- P091 イオン排除型セミマイクロカラムを用いた電気化学検出HPLCによる便中有機酸の定量
○佐藤 由季¹、小谷 明¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P092 セミマイクロカラムを用いた電気化学検出HPLCによる血中遊離脂肪酸のモニタリング
○杉山 秀人¹、小谷 明¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P093 一本鎖DNA断片検出用のUV検出HPLCの開発とLigase Detection Reaction法への適用
○大塚 賢司¹、小谷 明¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P094 ボロンドープダイヤモンド電極におけるシトラビンのボルタンメトリー
○鳥井 駿佑¹、小谷 明¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P095 ダイヤモンド電極電気化学検出キャピラリー LCによるノビレチンの高感度分離定量
○美野 稚佳¹、高橋 浩司¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)

- P096 モノリスカラムを用いるUV検出キャピラリー LCによるペプチドマップ法の開発
○瓜 崇良¹、高橋 浩司¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P097 UPLCによる血清エルゴステロール定量法の開発
○大坪 孝彰¹、袴田 秀樹¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P098 細胞実験を志向した中鎖脂肪酸定量法の開発
○塚本 陽介¹、大石 侑¹、袴田 秀樹¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P099 リコンビナント酸化ステロール結合タンパク質の精製法の最適化と活性評価
○小原 映¹、袴田 秀樹¹、楠 文代¹
(¹東京薬大薬)
- P100 超高速HPLCを用いた日本薬局方収載医薬品の定量法の効率化
○丸山 晶子¹、永田 佳子¹、金澤 秀子¹
(¹慶應大薬)
- P101 抗酸化物質含有サプリメントの品質評価
○重田 まりあ¹、金澤 秀子¹、伊藤 佳子¹
(¹慶應大薬)
- P102 降圧剤配合錠のHPLC分析 (簡易懸濁法への応用)
○矢澤 一成¹、永田 佳子¹、金澤 秀子¹
(¹慶應大薬)
- P103 加工魚介類に含まれる放射性核種の定量分析
○庄 建司¹、森田 裕子¹、増野 匡彦¹
(¹慶應大薬)
- P104 食品中抗酸化物質のアンチエイジング効果についての基礎的検討
○宮本 烈¹、森田 裕子¹、金澤 秀子¹
(¹慶應大薬)
- P105 キヌレン酸生成を活用するD-アミノ酸酸化酵素阻害物質の新規蛍光アッセイ法
○岩佐 澄子¹、田原 翔志¹、中林 萌¹、宋 梓瑜¹、横山 祐作¹、福島 健¹
(¹東邦大薬)
- P106 R(-)-DBD-PyNCSを用いるプレカラム蛍光誘導体化によるトリプトファン光学異性体腹腔内投与におけるラット血漿中のDおよびL-トリプトファンのHPLCによる蛍光定量
○飯塚 英昭¹、平佐 康¹、久保 賀寿美¹、石井 香那¹、福島 健¹
(¹東邦大薬)
- P107 Caco-2細胞を用いたプリン体分子種における消化管膜モデル透過性の検討
○山岡 法子¹、稲川 覚子¹、小宮 裕令¹、橋本 顕¹、稲沢 克紀¹、安田 誠¹、
福内 友子¹、馬渡 健一¹、中込 和哉¹、坪井 洋²、金子 希代子¹
(¹帝京大薬、²明治乳業)
- P108 アセトアミノフェンとマレイン酸が形成する新規結晶性複合体のキャラクタリゼーション
○東 初樹¹、深水 啓朗¹、鈴木 豊史¹、伴野 和夫¹
(¹日本大薬)
- P109 Cocrystaのメカノケミカル形成に及ぼす温度条件の影響
○小宮 佑太¹、青木 麻里子¹、深水 啓朗¹、亀谷 晋央²、田上 辰秋²、鈴木 豊史¹、
尾関 哲也²、伴野 和夫¹
(¹日本大薬、²名古屋市大院薬)

- P110 グリシンの結晶形態と崩壊特性
○羽生 友里子¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
(¹東邦大薬)
- P111 EthenzamideのCocrystal化による溶解性改善
○松倉 愛実¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
(¹東邦大薬)
- P112 有限要素法による粉体圧密過程のシミュレーション
○林 祥弘¹、高山 幸三¹
(¹星薬大)
- P113 微量粉体の流動性を評価するための簡易測定法の開発
○持田 浩史¹、高山 幸三¹
(¹星薬大)
- P114 グレードの異なるHPMCにおけるジェットミル粉碎の表面物性への影響
○石田 秀一郎¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
(¹東邦大薬)
- P115 MRIによる添加剤の膨潤挙動と溶出試験を指標とした薬物放出メカニズムの検討
○鈴木 綾子¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
(¹東邦大薬)
- P116 軟膏基剤からのトリアムシノロンアセトニド放出性に関する検討
○小齊平 麻里衣¹、石井 宏¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
(¹城西大)
- P117 エレクトロポレーション/イオントフォレシス併用機器MesoActhysによる効率的な有効成分の皮膚透過促進を目指した電気エネルギー適用方法の検討
○島崎 良拓¹、石井 宏¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
(¹城西大薬)
- P118 錠剤中の医薬品の分散状態のイメージングによる溶解メカニズムの検討
○阿南 雅仁¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹、小出 達夫²
(¹東邦大薬、²国立衛研)
- P119 固体NMRの緩和時間測定による固体分散体中のカルバマゼピンの分子運動性の評価
○尾留川 大貴¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
(¹東邦大薬)
- P120 温度応答性リポソームを用いた経皮吸収型キャリアの開発
○渡辺 沙央里¹、荒井 美智子¹、綾野 絵里¹、金澤 秀子¹、岡野 光夫²
(¹慶應大薬、²東京女子医大)
- P121 物質の皮膚中濃度-位置プロファイル評価法の確立
○正木 涼介¹、石井 宏¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
(¹城西大薬)
- P122 EUDRAGIT®EPO膜中における非晶質医薬品の拡散挙動の解析
○荒井 梨江¹、佐野 翔平¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
(¹東邦大薬)
- P123 凍結乾燥顕微鏡を用いたアミノ酸系タンパク質安定化剤のコラプス現象評価
○中台 枝里子¹、八巻 琢哉²、伊豆津 健一³、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
(¹東邦大薬、²東邦大理、³国立衛研)

- P124 紐状ミセルからなるゲル基剤を用いたニモジピン含有経皮吸収型製剤の設計
 ○馬替 仁¹、古石 譽之^{1,2}、橋崎 要¹、深水 啓朗¹、鈴木 豊史¹、田口 博之¹、
 上田 晴久²、齋藤 好廣¹、伴野 和夫¹
 (¹日本大薬、²星薬大)
- P125 高度分岐環状デキストリン誘導体によるエマルションの調製と物性
 ○田口 博之¹、吉村 和昭¹、橋崎 要¹、齋藤 好廣¹
 (¹日本大薬)
- P126 レボフロキサシンの共結晶スクリーニング
 ○伊藤 雅隆¹、宮本 隆史²、植草 秀裕²、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
 (¹東邦大薬、²東京工大院理工)
- P127 表面自由エネルギーから考察した枠に用いる金属板への粉体付着現象の予測
 ○三穂 恭平¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
 (¹東邦大薬)
- P128 揮発性成分の皮膚透過性および揮発性に及ぼす基材の影響
 ○守屋 卓幸¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
 (¹城西大薬)
- P129 薬物の皮膚透過促進に及ぼす種々エレクトロポレーション負荷条件の違いを評価するためのリポ
 ソーム膜の利用に関する研究
 ○西尾 早加¹、石井 宏¹、藤堂 浩明¹、杉林 堅次¹
 (¹城西大薬)
- P130 ピロキシカムの結晶形態と溶解特性
 ○吉橋 泰生¹、松下 亮介¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
 (¹東邦大薬)
- P131 ステアリン酸マグネシウムの水和状態と錠剤物性
 ○田村 泰介¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
 (¹東邦大薬)
- P132 MRIから得られた膨潤した製剤の内部構造とゲル強度を指標とした製剤設計の検討
 ○山田 裕明¹、吉橋 泰生¹、米持 悦生¹、寺田 勝英¹
 (¹東邦大薬)

環境衛生系薬学

- P133 黄色ブドウ球菌由来HMG-CoA還元酵素に対するfarnesolの活性低下様式
 ○西宮 奈穂¹、井上 能博¹
 (¹昭和薬大)
- P134 ラット及びマウスにおける血清セレンタンパク質の比較
 ○西尾 明香¹、阿南 弥寿美¹、八幡 紋子¹、小椋 康光^{1,2}
 (¹昭和薬大、²昭和薬大ハイテクリサーチセ)
- P135 ヒト胎児腎細胞における銅の解毒機構
 ○飯嶋 友美¹、石塚 雄大¹、八幡 紋子¹、阿南 弥寿美¹、小椋 康光^{1,2}
 (¹昭和薬大、²昭和薬大ハイテクリサーチセ)
- P136 無アルブミン血症ラットに対するペルフルオロオクタン酸の影響
 ○清水 肖美¹、工藤 なをみ¹、川嶋 洋一¹
 (¹城西大薬)
- P137 ペルフルオロオクタン酸の脂質代謝への影響に対する食餌性脂肪酸の効果
 ○桃井 歩¹、工藤 なをみ¹、川嶋 洋一¹
 (¹城西大薬)

- P138 ナノポリスチレン粒子における解熱鎮痛薬、抗菌薬および抗癌薬の相互作用に関する検討
○齋藤 あすみ¹、清水 芳実¹、齋藤 可奈恵¹、磯田 勝広¹、手塚 雅勝¹、石田 功¹
(¹帝京平成大薬)
- P139 *In vitro*におけるナノマテリアルの影響
○今野 尚耶¹、今澤 結美子¹、磯田 勝広¹、手塚 雅勝¹、石田 功¹
(¹帝京平成大薬)
- P140 *Escherichia coli* O157:H7由来ベロ毒素 (VT2) に対するウシ免疫初乳抗体の中和作用
○清田 哲郎¹、栗林 尚志¹、本庄 利男¹、山崎 俊介²、山本 静雄¹
(¹麻布大生命環境、²鎌倉女子大家政)
- P141 骨芽細胞機能抑制因子Smurf1の発現は加齢や卵巣摘除により誘導される
○角田 美岬¹、金木 弘之¹、中島 のぞみ¹、森泉 詩保子¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P142 骨芽細胞におけるユビキチンリガーゼSmurf1の発現機構
○中島 のぞみ¹、金木 弘之¹、森泉 詩保子¹、角田 美岬¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P143 骨芽細胞におけるユビキチンリガーゼSmurf1の発現機構に及ぼす加齢の影響
○森泉 詩保子¹、金木 弘之¹、角田 美岬¹、中島 のぞみ¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P144 フラボノイドであるケルセチンは骨芽細胞機能抑制因子Smurf1の発現を抑制する
○金木 弘之¹、桐生 道明¹、森泉 詩保子¹、角田 美岬¹、中島 のぞみ¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P145 骨芽細胞におけるナトリウム利尿ペプチド受容体の発現機構
○長田 淳美¹、金木 弘之¹、西田 真規¹、二瓶 里菜¹、村山 彩¹、山口 祐希¹、
井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P146 破骨細胞および骨芽細胞におけるカルシウム感知受容体の役割
○二瓶 里菜¹、金木 弘之¹、村山 彩¹、山口 祐希¹、長田 淳美¹、西田 真規¹、桐生 道
明¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P147 フラボノイドのケルセチンは骨形成促進因子であるインスリン様増殖因子の産生を亢進する
○山口 祐希¹、金木 弘之¹、長田 淳美¹、西田 真規¹、二瓶 里菜¹、村山 彩¹、
桐生 道明¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P148 インスリン増殖因子結合タンパク質の発現レベルに及ぼすケルセチンの影響
○村山 彩¹、金木 弘之¹、山口 祐希¹、長田 淳美¹、西田 真規¹、二瓶 里菜¹、
桐生 道明¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P149 骨芽細胞におけるインスリン増殖因子結合タンパク質の発現機構の解析
○西田 真規¹、金木 弘之¹、村山 彩¹、山口 祐希¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P150 マウス骨芽細胞におけるBMP antagonist gremlinの発現調節
○辻谷 圭祐¹、小川 昌孝¹、高橋 彩葉¹、手島 麻衣子¹、泉 雄介¹、水落 茂樹¹、
金木 弘之¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)

- P151 炎症性サイトカインによる骨形成タンパク質アンタゴニスト gremlin の発現
○志村 翔大¹、小川 英理¹、中村 美沙¹、入村 友子¹、泉 雄介¹、水落 茂樹¹、
金木 弘之¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P152 ヘスベレチンが破骨細胞分化に及ぼす影響
○桐生 道明¹、香取 史菜¹、井手 速雄¹
(¹東邦大薬)
- P153 雨水貯留槽の細菌学的検討
○神子 克之¹、砂田 真希¹、大島 亜希子¹、城戸口 桃子¹、安野 菜摘¹、安齋 洋次郎¹、
村瀬 誠¹、加藤 文男¹
(¹東邦大薬)
- P154 フラボノイド類による Nrf2 の活性化について
○中濱 隆之¹、内藤 千尋¹、菅野 裕一郎¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬)
- P155 HER2 過剰発現乳がん細胞における AhR 過剰発現機構
○大原 志織¹、菅野 裕一郎¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬)
- P156 AhR によるサイクリン D1 発現調節機構の解析
○牧村 南¹、趙 帥¹、菅野 裕一郎¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬)
- P157 アンドロゲン受容体に対する新規合成ステロイドの17位立体異性体の構造活性相関
○小林 勇太¹、菅野 裕一郎¹、高原 藍¹、加藤 恵介¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬)
- P158 核内受容体 CAR 結合タンパク質の同定
○入内島 潤¹、芹川 貴郁²、菅野 裕一郎¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬、²東邦大理)
- P159 核内受容体 CAR による転写活性化における HSP60 の役割
○吉見 昌彦¹、菅野 裕一郎¹、井上 義雄¹
(¹東邦大薬)

生物系薬学

- P160 ラットにおける α_2 -macroglobulin および α -acid glycoprotein の産生に関する検討
○栗林尚志¹、清田 哲郎¹、本庄 利男¹、山崎 俊介²、山本 静雄¹
(¹麻布大生命環境、²鎌倉女子大家政)
- P161 大脳皮質ニューロンにおける Ca^{2+} /カルモデュリン依存性プロテインキナーゼ $\text{I}\beta_2$ のリン酸化反応の解析
○内藤 康仁¹、近藤 依子¹、田辺 光男¹
(¹北里大薬)
- P162 インディルビン類の合成と神経芽腫細胞に対する細胞傷害性
○齋藤 弘明¹、田畑 恵市¹、神田 裕子¹、元吉 美樹¹、花岡 恭子¹、石川 裕斗¹、
花田 悟¹、鈴木 孝¹、宮入 伸一¹
(¹日本大薬)
- P163 細菌の細胞間情報伝達検討のための新規プローブの開発
○市丸 嘉¹、横田 康男¹、中島 唯¹、小倉 知佳¹、元吉 美樹¹、齋藤 弘明¹、
内山 武人¹、宮入 伸一¹
(¹日本大薬)

- P164 神経変性疾患の発症に対するストレスの影響について
○山田 真一¹、川口 貴美乃¹、草間 國子¹
(¹日本大薬)
- P165 高グルコース刺激がヒト神経芽腫細胞の神経突起の伸展に及ぼす影響
○小菅 康弘¹、端山 真奈美¹、宮岸 寛子¹、石毛 久美子¹、伊藤 芳久¹
(¹日本大薬)
- P166 NCRsの糖鎖リガンドの解析
○篠田 千尋¹、桧貝 孝慈¹、伊藤 健一郎¹、櫻井 瑞葉²、柳内 和幸²、東 祐太郎¹、
松本 宏治郎¹
(¹東邦大薬、²東邦大理)
- P167 Killer lectin-like receptorsの糖鎖リガンドの解析
○桧貝 孝慈¹、Xin Xin¹、伊藤 あゆみ¹、松本 早代¹、木村 恵^{1,2}、柳内 和幸²、
東 祐太郎¹、松本 宏治郎¹
(¹東邦大薬、²東邦大理)
- P168 Etoposideによりアポトーシスを誘発したJurkat細胞の細胞表面における貪食抑制因子CD31、
CD47発現の減少とその機構
○東 祐太郎¹、中川 英明¹、土手 香苗¹、桧貝 孝慈¹、松本 宏治郎¹
(¹東邦大薬)
- P169 アグマチナーゼの遺伝子多型と遺伝子発現の加齢変化
○王 冠男¹、大寺 恵子¹、高橋 良哉¹
(¹東邦大薬)
- P170 16員環マクロライド抗生物質rosamicin生合成経路の解析
飯坂 洋平¹、東 徳子¹、○石田 雅也¹、大岩 礼奈¹、市河 由美¹、武田 萌加¹、李 巍¹、
安齋 洋次郎¹、加藤 文男¹
(¹東邦大薬)
- P171 16員環マクロライド抗生物質mycinamicin生合成遺伝子の発現機構
安齋 洋次郎¹、○増田 怜平¹、百目鬼 彩加¹、木下 健司²、加藤 文男¹
(¹東邦大薬、²武庫川女大薬)
- P172 Mycinamicin生合成遺伝子を用いた有用生理活性物質の生産
酒井 彩美¹、○三森 暁¹、會田 香緒里¹、李 巍¹、安齋 洋次郎¹、加藤 文男¹
(¹東邦大薬)
- P173 *Streptomyces lividans* TK24のK⁺輸送系について
諏訪 友里加¹、○鈴木 晶子¹、盛川 敬介¹、椎野 佑麻¹、金子 憲太郎¹、桑原 千雅子²、
安齋 洋次郎¹、杉山 英男³、加藤 文男¹
(¹東邦大薬、²神奈川県衛研、³帝京平成大)
- P174 放線菌の産生するquorum sensing阻害物質について
○本村 加織¹、杉 紗也子¹、匡 薪竹¹、李 魏¹、山崎 貴人¹、大岡 和宏¹、小池 一男¹、
安齋 洋次郎¹、加藤 文男¹
(¹東邦大薬)
- P175 チオフラビンによるアメフラシAβ様物質の染色と定量
○輿石 英里¹、坂田 美紀¹、浜口 亜也¹、長濱 辰文¹
(¹東邦大薬)
- P176 アメフラシ後触角の海藻におい刺激に対する神経応答
○石渡 智博¹、島田 達也¹、北野 俊介¹、成末 憲治¹、長濱 辰文¹
(¹東邦大薬)

- P177 海藻味刺激によるアメフラシ味神経応答への老化の影響
○島田 達也¹、成末 憲治¹、長濱 辰文¹
(¹東邦大薬)
- P178 アメフラシのアミロイドベータ様物質の老化に伴う中枢への沈着と分布の変化
○浜口 亜也¹、福澤 翔太¹、石神 昭人²、高橋 良哉¹、長濱 辰文¹
(¹東邦大薬、²東京都老人総合研)
- P179 ヒト*HELB*遺伝子プロモーター領域の解析
○小倉 佳子¹、内海 文彰¹、田沼 靖一¹
(¹東理大薬)
- P180 レスベラトロールによる*TP53*遺伝子及び*p53*タンパク質発現変動の解析
○杉澤 馨子¹、内海 文彰¹、田沼 靖一¹
(¹東理大薬)
- P181 3T3-L1細胞分化に伴った*Ppargc1a*遺伝子プロモーター活性変動の解析
○時本 功輔¹、福井 萌¹、内海 文彰¹、田沼 靖一¹
(¹東理大薬)
- P182 *USP*遺伝子群の5'-上流領域の単離及びプロモーター活性の解析
○岡田 摩耶¹、大山 貴央¹、内海 文彰¹、田沼 靖一¹
(¹東理大薬)
- P183 病原真菌*Candida*に対する抗体の創薬
○要 翔太¹、杉本 恵理¹、福地 香¹、増保 安彦¹
(¹東理大薬)
- P184 アディポネクチン類似タンパク質ALMXの機能解析
○松田 菜沙¹、下山 潤¹、小嶋 碧¹、大塚 佑樹¹、増保 安彦¹
(¹東理大薬)
- P185 単球・マクロファージ系細胞におけるLRFN4の機能解析
○齋藤 真葵¹、鈴木 裕規¹、梶川 益紀²、小中原 収¹、増保 安彦¹
(¹東理大薬、²アクトジェン社)
- P186 P2X7受容体を介した細胞死誘導におけるP2X4受容体の関与の検討
○河野 鮎美¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)
- P187 メラノーマ増殖における細胞外ATPおよびP2X7受容体阻害薬の関与
○服部 文恵¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)
- P188 記憶B細胞形成におけるサイトカインIL9の機能解析
○片山 尚¹、北村 大介²
(¹東理大薬、²東理大生命科学研)
- P189 B細胞後期分化における転写因子Tcf7の機能解析
○大山 享佑¹、北村 大介²
(¹東理大薬、²東理大生命科学研)
- P190 抗原特異的B細胞を選択的に増殖させる培養系の構築
○山名 秀之¹、北村 大介²
(¹東理大薬、²東理大生命科学研)
- P191 タンDEM Fc型改変受容体による抗炎症効果の研究
○山野井 彩香¹、金子 要¹、元井 崇太郎¹、長島 弘明¹、増保 安彦¹
(¹東理大薬)

- P192 神経細胞分化過程におけるP2Y13受容体の関与の検討
○矢納 慎也¹、月本 光俊¹、小島 周二¹
(¹東理大薬)
- P193 抗体の鎖間ジスルフィド結合切断によるエフェクター機能への影響
○鈴木 麻美¹、山野井 彩香¹、町野 悠介¹、伊沢 賢一¹、増保 安彦¹
(¹東理大薬)
- P194 胚中心様B細胞培養系を用いた突然変異誘導機構の研究
○村川 真理¹、羽生田 圭²、深尾 紗央里¹、北村 大介²
(¹東理大薬、²東理大生命科学研)
- P195 ヒトインターフェロン応答性遺伝子群5'-上流領域の解析
○青木 均¹、桑原 崇詞¹、佐々木 萌¹、直井 友樹¹、内海 文彰¹
(¹東理大薬)
- P196 *Candida utilis*細胞壁ペータグルカンの調整と性状の解析
○柳井 千穂¹、石橋 健一¹、三浦 典子¹、安達 禎之¹、杉 正人²、大野 尚仁¹
(¹東京薬大薬、²日生バイオ)
- P197 CAWS応答性におけるIL-6の関与の解析
○奥田 遼¹、三浦 典子¹、大野 尚仁¹
(¹東京薬大薬)
- P198 ラット心筋梗塞後不全心のミトコンドリアエネルギー産生能低下の機序
○丸ノ内 徹郎¹、武藤 千晶¹、岩崎 晋吾¹、杉本 杏子¹、永井 翔¹、高木 教夫¹、
田野中 浩一¹
(¹東京薬大薬)
- P199 白色脂肪組織におけるアシルCoAチオエステラーゼの発現変化
○星野 敦子¹、土屋 顕晴¹、大友 隆之¹、百瀬 敦¹、田野中 浩一¹、豊田 裕夫¹、
山田 純司¹
(¹東京薬大薬)
- P200 褐色脂肪組織で発現するアシルCoAチオエステラーゼ (ACOT11)
○染谷 晃次¹、千明 摩耶¹、中村 允彦¹、大友 隆之¹、山田 純司¹
(¹東京薬大薬)
- P201 ラットリンパ節におけるアシルCoAチオエステラーゼ発現細胞
○矢島 真紗子¹、前田 智美¹、中尾 知里¹、大友 隆之¹、田野中 浩一¹、豊田 裕夫¹、
山田 純司¹
(¹東京薬大薬)
- P202 笹抽出物によるマウス脾細胞からのIFN γ の産生抑制作用
○吉田 美亜¹、金森 政人¹、坪井 正道¹、三浦 典子²、安達 禎之²、竹下 一夫¹、
大野 尚仁²
(¹星製薬、²東京薬大薬)
- P203 1型糖尿病モデルラットに対するクロフィブリン酸投与の影響
木島 千里¹、○福原 寛人¹、工藤 なをみ¹、川嶋 洋一¹
(¹城西大薬)
- P204 2型糖尿病モデルSHR/NDmcr-cp/cpラットの肝オレイン酸合成に対するbezafibrateおよび
metforminの効果
田中 静代¹、○沢田 祐一¹、工藤 なをみ¹、川嶋 洋一¹
(¹城西大薬)

- P205 TSODマウスの脂質代謝に対するbezafibrateおよびmetforminの効果
○山本 博基¹、池ノ上 智代¹、佐藤 悠平¹、早坂 尚子¹、山崎 研¹、工藤 なをみ¹、川嶋 洋一¹
(¹城西大薬)
- P206 新規生活習慣病モデルマウスTSODにおける脂質代謝のcharacterization
○納見 香¹、池ノ上 智代¹、早坂 尚子¹、山崎 研¹、工藤 なをみ¹、川嶋 洋一¹
(¹城西大薬)
- P207 Stearoyl-CoA desaturase遺伝子発現に対するfibrate系薬物の影響
○岡田 仁美¹、山崎 研¹、工藤 なをみ¹、川嶋 洋一¹
(¹城西大薬)
- P208 c-di-GMP合成酵素YcdT過剰発現大腸菌株の性状
○稲垣 孝規¹、日暮 恭子¹、北村 昭夫¹、平田 隆弘¹
(¹城西国際大薬)
- P209 アディポネクチンによる破骨細胞分化抑制機構の解明
○石直 南¹、谷岡 利裕¹、平川 琴美¹、根来 孝治¹、中野 泰子¹
(¹昭和大薬)
- P210 ケモカイン発現を制御する生理活性脂質の解析
○渡邊 顕義¹、大石 貴代¹、桑田 浩¹、原 俊太郎¹
(¹昭和大薬)
- P211 塩化コバルト処理の炎症反応に及ぼす効果の検討
○轟木 秀吾¹、宇津木 冬枝¹、桑田 浩¹、原 俊太郎¹
(¹昭和大薬)
- P212 細胞内ホスホリパーゼA₂によるケモカイン産生機構の解析
○池上 悠貴¹、原田 和佳¹、木下 夏海¹、依田 恵美子¹、桑田 浩¹、原 俊太郎¹
(¹昭和大薬)
- P213 マウスライディッヒ細胞株 (MLTC-1) における脂肪滴タンパク質の機能解析
○山口 智広¹、藤川 典之¹、相内 敏弘¹、小浜 孝史¹、加藤 里奈¹、板部 洋之¹
(¹昭和大薬)
- P214 FGF受容体の点突然変異によるリガンド結合能とシグナル伝達の変化
○中村 悠^{1, 2}、浅田 眞弘¹、本田 絵美¹、隠岐 潤子¹、今村 亨¹、鈴木 理^{1, 2}
(¹産総研・シグナル分子、²茨城大院理工)
- P215 KSHV由来のRTA/ORF50の転写活性を変動させる薬物の探索
○原 一郎¹、片山 和浩¹、野口 耕司¹、杉本 芳一¹
(¹慶應大薬)